

都道府県名：大分県 団体名：財団法人中津江村地球財団

地域

財団法人中津江村地球財団がご活躍されている大分県日田市は、北部九州のほぼ中央、大分県の西部に位置し、福岡県と熊本県に隣接した地域です。また、周囲を阿蘇・くじゅう山系や英彦山系の美しい山々に囲まれ、これらの山系から流れ出る豊富な水が日田盆地で合流し、筑後・佐賀平野を貫流しながら、流域住民と福岡都市圏住民の生活や産業を潤しています。

経緯

財団法人中津江村地球財団は、筑後川上流(日田市中津江村)の森林づくりを、下流域の都市住民とともにに行い、豊かな河川と生態系の重要性を再認識し、水源地域の森林の大切さを周知し森林整備に対する意識の高揚を図ることを目的としている。

旧中津江村が平成12年3月に地元と都市住民の交流及び地域振興を目的とした村有林での植樹活動から始まり、活動は平成17年3月に市町村合併に伴い旧中津江村から中津江村地球財団へ継承されました。

功績内容

- ・ 筑後川上流の森林づくりを都市住民とともにに行い、水源地域の森林の大切さを周知し、森林整備に対する意識の高揚に大きく貢献している。
- ・ 200海里の森(日田市有林10ha)において、地元と都市(主に福岡市、大川市)から多くのボランティアが参加して、毎年9月に下刈り、11月に植樹を実施している。



200海里の森における下刈り



200海里の森における植樹



参加者による交流会



記念写真